

#### 【推奨環境】

このレポート上に書かれているURLはクリックできます。できない場合は最新のAdobeReaderをダウンロードしてください。(無料)

http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html

#### ◆ 著作権について

当レポートは、著作権法で保護されている著作物です。使用に関しましては、以下の点に ご注意ください。

◇ レポートの著作権は、作者にあります。作者の書面による事前許可なく、本レポートの一部、または全部をインターネット上に公開すること、およびオークションサイトなどで転売することを禁じます。

◇ 本レポートの一部、または全部をあらゆるデータ蓄積手段(印刷物、電子ファイル、ビデオ、 DVD、およびその他電子メディアなど)により複製、流用および転載することを禁じます。

はじめまして、アメブロあふいり第一次世界戦略の作者の三矢と申します。

このレポートは、ブログアフィリエイトでもっとも重要かつ難しい、コンテンツ(記事)作成法についての思考やテクニックを紹介していきたいと思います。

#### 多くのアフィリエイターが知らぬ間に作り上げている、稼げない記事とは?

私は、今までにアメブロあふいり第一次世界戦略の購入者様対象にブログ診断を100件以上 行ってきました。

そこで、改めて感じたことを、今回このレポートでまとめてみたいと思います。

アメブロあふいりのコンセプトは、この先も継続的に稼ぎ出せるサイト(ブログ)の構築です。

そして、これからお話することは、アフィリエイトに限らず、ビジネス全般に言えることなので、そういった視点からも考えてみると大きなヒントが見えてくるかもしれません。

アフィリエイトで稼げない根本的な原因のひとつは、ビジネスの本質の部分を、ないがしろにしているということだと思います。

アフィリエイトもビジネスと考えるべきです。

このことを忘れてはなりません。

# ■ 何が伝えたいのか分からない・・・

ブログ診断を行った結果のほとんどは、これ↑です。

アメブロあふいりでは、コンテンツ(記事)の重要性や作成方法について再三お伝えしています。

理屈では分かっていても実際にブログに反映できているかというと、なかなか難しいようです。

購入者さんとスカイプさせてもらって改めて実感させられます。

これは、自分自身も経験していることなのでよく分かったりします。

振り返ってみると、ある種の洗脳にも似たこだわりが、支配していたようです。

そのこだわりとは、「コンテンツを情報で補うことでよし」とする考えです。

とりあえず記事を上げなければと、「●●とは?」といった記事を、つい書いてしまいます。

この「●●とは?」という記事が、必ずしもダメだといっているわけではありません。

きちんと、TPOをわきまえた使い方をするのであれば、もちろん有効です。

ただ、書くことがないから・・・では、訪問者の目線に立って見れば一目瞭然です。

面白いはずありませんよね。

私が、ことあるごとに言っていることは、

## 「次の記事が読みたくなるような面白い記事を書くこと」

要約してしまえば、これだけなんですね。

つまり、リアルのビジネスに例えるならば、また訪れてみたい店。と、なるのかもしれません。

アフィリエイターの悩みで多いのが、

「ネタ(売りたい商品)が思い浮かばない」

「何を書いたらよいのか分からない」

「売れる文章が書けない」

でも、よくよく考えてみればわかることですが、伝えたい事がなく仕方なく書いた寄せ集めの記事など相手に伝わるわけがありません。

まして、その記事を読んで、共感、信頼を得て、商品を買ってくれるわけもありません。

この時点で焦点がずれているわけです。

と考えてみれば、答えは見えてきます。

つまり、まず考えるべきことは、商品の売り方やすすめ方ではなく、商品の背景に潜む、<mark>一番</mark> 伝えたいことを探し出すことが、ブランディングコンテンツを作り出すコツではないかと思います。

この部分をさぐり出す考え方として「人間の欲求として広く関連付けること」がとても重要となってきます。

### 人は、欲求を満たすために商品を買うのです。

分かっているようで分かっていません。

ここさえ抑えておけば、後は欲求を解消するにコンテンツを作りだし誘導していけばよいわけです。

さらに、このような考え方が身に付いてくると、商品の販売者側の心理も見えてきたりします。

商品の販売者は間違いなく、個人のアフィリエイターよりも市場を調査して、リサーチを繰り返して販売にまで至っているわけです。

商品の販売ページをよく見てください。

売れている商品であれば、必ず販売ページに、そのような人間の欲求をついた部分が、常に 見え隠れしているはずです。

ここに気づけば、先ほどの

「ネタ(キーワード)が思い浮かばない」

「何を書いたらよいのか分からない」

「売れる文章が書けない」

などという悩みもなくなってくるのではないでしょうか。

では、次に具体的な話をしてみましょう。

ブログ診断の依頼を受けたテーマの半分ほどが、ダイエット、美容のブログでした。

そして、多くの方がこのようなキーワードアドバイスツールから抽出したキーワードでコンテンツを作成しようとします。

#### http://ferret-plus.com/kwsearch

キーワード	月間検索回数	詳細·検索推移	Ferretツー,
<b>♂</b> ダイエット	308,560	~ F	+検索 F+
<b>♂</b> 巻くだけダイエット	129,920	~/P	+検索 F+
┏ ダイエット方法	66,410	~/P	+検索 F+
♂ はるな愛 ダイエット	66,120	~/P	+検索 F+
♂ 骨盤ダイエット	61,190	~/P	+検索 F+
₫ ダイエット レシビ	57,130	~/P	+検索 F+
♂ ダイエット 食事	44,660	~/P	+検索 F+
<b>♂</b> ヒルズダイエット	34,510	~/P	+検索 F+
♂ ダイエット 運動	33,640	~ F	+検索 F+
<b>ご</b> バンテージダイエット	31,030	~/P	+検索 F+
♂ 栄養士 ダイエット	29,580	~ F	+検索 F+

そして、ほとんどの方が、「巻くだけダイエットとは」とか「骨盤ダイエットとは」または、「バンテージダイエット 方法」といったコンテンツを作りはじめます。

キーワードに操作され、本当に伝えたいことを見失っています。

これでは、伝わるはずありません。

と言いますか、そもそも伝えることが無いので、伝える云々以前の問題なんですが・・・。

アメブロあふいりの手法は「セルフブランディングアフィリエイト」です。

つまり、あなたでなければ発信できない情報で、共感を呼び、あなたのブログファンを作り、 アフィリエイトする方法を基本としています。

そこには、あなたに対する「信頼」「信用」あってこそのアフィリエイトです。

このあたりのコンテンツの作成思考は、アメブロあふいりの本編の他、特典のシークレットセミナーのアメブロあふいりパーフェクト(アメパー)でもずっとお伝えしています。

もちろん、このセルフブランディングアフィリエイトだけが、稼げるアフィリエイトだとは思っていません。

ただ、この先も継続的に稼ぎだせるのは、やはりユーザビリティに根ざしたパーソナルコンテンツだと思います。

今後は、さらにそういった傾向が強くなると思います。

要するに、「巻くだけダイエットとは?」などは、個人のアフィリエイターが細かく、どうこう言うところではないのです。

にも関わらず、ほとんどのアフィリエイトサイトは、販売ページに記載されているような、情報を 事細かく説明しているブログばかりです。

ここで、常に考えていただきたいのは

「その情報は、あなたのブログで敢えて伝えなければならない情報ですか?」 ということです。

第三者目線を持つことは非常に重要です。

では、今から試していただきたいことがあります。

まず、アメブロの<u>カテゴリー</u>で、これからアフィリエイトしようとするテーマに近いカテゴリーを、上位から見て行ってください。

そして、各ブログのトップページの記事(3記事程度)を読んでみます。

そこで、次の記事が読みたくなるような面白いブログをブックマーク(お気に入り)していきます。

※アフィリエイトブログに限定する必要はありません。

そこで、あなたが、それらのブログに、なぜ心惹かれたのかを冷静に見つめ直してください。

すると、それらのブログにはいくつかの共通点が見えてくるはずです。

または、特徴的な表現や、デザインをされているブログも見つかるかもしれません。

ここで言いたいのは、そんなブログの真似をしろということではありません。

## 面白いブログとは何なのかを感じ取っていただきたいのです。

実は、売ることばかりに気をとられていて、この本質的な部分に気づかずに、ブログを作り続けているアフィリエイターが非常に多いのです。

ここに気づけていないと、自分のブログが客観的に見えなくなります。

実際には、自分のサイトを客観視することは難しいことなのですが、「面白い」という感覚をつかめていれば、それほど的外れなブログにもならないと思います。

この部分は、数稽古な部分です。

納得いくコンテンツが書けないのであれば、納得がいくまで書き続けることです。

この部分ができてないまま、サポートを受けられても、こちらとしても答えようがありません。

冷たいように聞こえるかもしれませんが、これがお金を稼ぐということだと思います。

では、ダイエットを例にして考えてみましょう。

# ■ ダイエットの背景を考える。

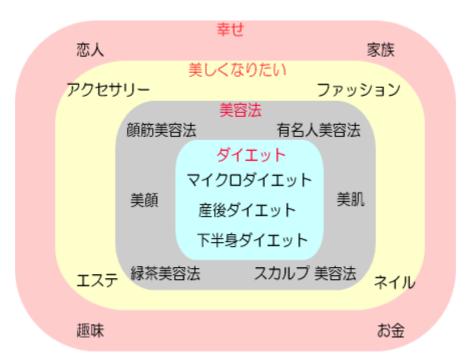
背景を考えてみるためには、まずターゲットを絞る必要があります。

どんな人が、ダイエットするかによっては、その背景(コンテンツ)も違ってきます。

例えば、30代の健康な女性であればダイエットの先には、おそらく美しさを求め、その先にある幸せを夢見てダイエットに励むこととなるでしょう。

一方、40代の健康に不安のある肥満気味の男性をターゲットにしたのであれば、ダイエットの 先には健康を意識しているはずです。

では、前者の30代の健康な女性を例にとって、図で表してみたいと思います。



このようにダイエットのブログであっても、その背景も含めて考えてみるとキャッシュポイントは無限にあることが分かってきます。

では、ここから本題となります。

これらのネタをどのようにして魅せるかを考えていきたいと思います。

今から紹介することはあくまでも考え方の一つとして理解してください。

どんなテーマでも言えることですが、<mark>面白く説得力のあるコンテンツと言うのは、イメージさせる力を持っています。</mark>

#### 想像させるコンテンツこそが、最強のコンテンツです。

つまり、あなたが作るダイエットブログで、訪問者にダイエットが成功した自分をイメージさせて あげることが最も重要なことなのです。

例えば、「マイクロダイエットとは?」というような「とは?」コンテンツばかりを作り上げていって、果たして訪問者は、ダイエットできた自分を明確に想像することができるでしょうか?ということです。

おそらく殆どの方が、それだけでは想像できないと思います。

では、ダイエットで美しくなった自分を想像させるには、どのようなコンテンツを作ったら良いでしょうか?

ここでちょっとしたテクニックを使ってみせます。

たとえば、いきなりに理想とする女性像を上げてみたりします。 とても有効なのが、有名人を使ってイメージさせることです。

#### Yahoo! JAPAN 関連検索ワードサーチ

このサイトで「美容法」で検索してみると、このように有名人が並んでいます。 つまり、多くの方が有名人のように美しくすなりたいという願望を持っているわけです。

### 「美容法」の関連検索ワード

#### 関連検索ワード:

「>>」をクリックすると検索結果から更に関連ワー 検索することができます。

- 1. >> 藤原紀香 美容法
- 2. >> ほしのあき 美容法
- 3. >> モデル 美容法
- 4. >> 芸能人 美容法
- 5. >> 女傷 美容法
- 6. >> 平子理沙 美容法
- 7. >> 佐伯チズ 美容法
- 8. >> <u>IKKO 美容法</u>
- 9. >> オリーブオイル 美容法
- 10. >> 小雪 美容法
- 11. >> 韓国 美容法
- 12. >> スプーン 美容法
- 13. >> <u>岡江美希 美容法</u>
- 14. >> 蒸しタオル 美容法
- 15. >> ヴェーネレ 美容法
- 16. <u>>> 岡江流 美容法</u>
- 【17. ≥≥ <u>黒木瞳 美容法</u>
- 18. >> 江角マキコ 美容法

はい、ここでやっと黒木 瞳の登場です(笑)

理想の人物像を想定するだけで、コンテンツが俄然活きてきます。 (※もちろん黒木瞳でなければいけないわけではありません。個人的に好きなだけです。(^^)v

では、具体的にはどんな記事を書いていったらよいのでしょうか。

黒木瞳のヘアスタイルについて

黒木瞳のファッションについて

黒木瞳の目元について

黒木瞳の口元について

黒木瞳の肌について

黒木瞳の小顔について

黒木瞳のメイクについて

黒木瞳の若さの秘訣について

黒木瞳の生活スタイルについて

黒木瞳の好きなものについて

- •
- •
- .

では、いつものように、思いつきで記事を書いてみます。

## ■「バ●モノ」黒木瞳のアンチェイジング対策

あり得ないくらい歳を取らない女優 黒木瞳。

はっきり言って、☆バ●モノ☆です。

いくつになっても肌つやがよく、くすみもしわもなく、プロポーション相変わらず美しいままです。

うらやましいとかを通り越しています・・・(^^:)

以前、ある雑誌で「黒木瞳のアンチエイジング対策」というような記事を読んだことがあるのですが、黒木瞳さんの若さの秘訣は、自然体でいることなのだそうです。

誰だって歳を取りたくないものです。 でも、こればかりは仕方ないことです。

そこで、黒木瞳的考え方は、 体が年老いても、心まで歳を足る必要がない。

実は、これが黒木瞳さんの若さの秘訣なんですね。

心だったんですんよ!

確かに、心が若い人は外見も若い。 体は心を反映するといいますし。

悩みが多い人は、やつれたり老けたり見えてしまいますもんね。 「苦労が顔に表れたりする」などとも言いますし・・・

鏡を見ながら毎日理想のプロポーションを想像していたら、 本当にそうなったという話しを聞いたことがあります。

歳を取らないようにするには、いつまでも若い気持ちでいることが大事なんですね。

また、私がいつも注目してしまうのが黒木瞳さんの表情です。

女性の目線で見ても「かわいらしさ」を感じてしまいます。

では、次回はこの黒木瞳の「かわいらしさ」について考えてみたいと思います♪

#### ■黒木瞳流 かわいらしい表情のつくりかた講座

やはり、黒木瞳はバケ●ノでした(^^;

ちょっと調べてみたんですね。 そしたら、1960年生まれであることが判明。

ってことは、49歳??

実は、私の母とほぼ同年代。 ありえない・・・w(゚o゚)w

いったいどんな生活してるんでしょうね。

今日は、黒木瞳さんの、このかわいらしさを研究してみようかと思います。

まず、写真をさがしてみたんです・・・



どの写真もマジかわいいんですよ。 でですね、よーく、よーく、観察してみたんですね

そしてら、分かってしまったのです!! かわいらしさの秘密が!!

それは、口元にあったのです!!

そこで、次回からは、この口元を意識したかわいい女性になるための表情や、 口元の引き締めエクササイズなどを紹介できたらなと思っています。

おたのしみに~♪

と、こんな感じとなりました。

どうでしょうか?

こんな感じで、記事を上げていき、美容関連のグッズやらをレビューを絡ませていけば、自然なアフィリエイトができると思いませんか?

ここで紹介する商品も、その芸能人に直接関係なくても良いわけです。

そして、ここで注目していただきたいことがあります。

それは、今私は、黒木瞳について検索をかけたのは

「黒木瞳 生年月日」 「黒木瞳 画像」 だけなんです。

つまりですよ・・・

この記事って別に、黒木瞳でなくても使えると思いません?

- ■「バ●モノ」藤原紀香のアンチェイジング対策
- ほしのあき流 かわいらしい表情のつくりかた講座

でもいいわけですよ。

おわかりですよね。

このような記事を作っておけば、いろいろ使い回しができます

そこに、P8のような発想で、雑誌やテレビネタを絡ませていけば、面白いブログができると思いませんか?

常に、このような情報をキャッチするようにアンテナを立てておくことです。

### ■ ●●●●流 かわいらしい表情のつくりかた講座

というようなコンテンツをあらかじめ作っておけば、流行芸能人をいち早くキャッチしてブログにすることもできるわけです。

とかく、芸能系はキャッシュにつながらないと思われがちでうが、少し視点を変えてみると、これほどアクセスが集めやすく展開しやすいキーワードもありません。

また、アメブロあふいり第一次世界戦略の本編のAffiliate Program4の方法を絡ませることでよりコアな情報をリアルに得ることもできます。

記事が書けない、キーワードが見つけられない、という方は、特にお薦めする方法です。

今回紹介した手法は、芸能人ブランドを取り入れた「ブランディングアフィリエイト」のひとつです。 このように、常に次<mark>の記事が読みたくなるような記事</mark>を意識して作っていくことが、稼ぎにつながる ポイントです。

特に、ブログやメルマガのような更新型のアフィリエイトでは、たった一つのつまらない記事が命取りになります。

#### あなたは、それでもまだ、自己満な日記記事を書くつもりですか?

日記記事に価値があるのは芸能人(有名人)でけです。

アメブロあふいりでは、上辺だけのテクニックだけではなく、こういった人間心理や、感情をうまくコントロールして誘導できるようなコンテンツ作成のポイントを解説しています。

# セルフブランディングアフィリエイト☆アメブロあふいり第一次世界戦略

Affiliate Program1 趣味ブログで稼ぐ

Affiliate Program2 レビューブログで稼ぐ

Affiliate Program3 情報商材で稼ぐ

Affiliate Program4 芸能人ブログで稼ぐ

Affiliate Program5 You Tube, Ameba Vision (動画)で稼ぐ(New!)

Affiliate Program6 携帯で稼ぐ(New!)

Affiliate Program7 ツイッターで稼ぐ(New!)

#### ⇒ もっと詳しく見る